学校経営方針

＝ 教育目標 ＝

人間尊重の教育を基調にして、思いやりの心をもち、社会の基本的ルールを身につけ、進んで社会に貢献しようとする精神の涵養に努めます。また、確かな学力の向上を図り、豊かな心を育てる教育を重視します。

・自立した人　　・誠実な人　　・貢献する人

＝ 特色ある学校づくりに向けて ＝

・学力の向上

確かな学力を身につけることを目指し、授業の質的側面と量的側面からアプローチしていきます。

質的側面からは、学習の成果を分析するとともに、生徒・保護者の授業評価を行い、それを授業改善に役立てていきます。また、小学校との連携の中で系統的で効率的な学習指導を行っていきます。

量的側面からは、授業時数の確保と補充教室を行っていきます。さらに、学習活動の基盤となる読書活動の充実のために組織的・継続的な取り組みを推進していきます。

・特性の伸長

学校行事や部活動を通して、生徒一人一人の特性を伸ばしていきます。運動会、文化発表会、合唱コンクール等の学校行事や、部活動等で自己実現の経験を重ねていくことにより、たくましい体力と、豊かな心を育てていきます。

・望ましい人間関係づくり

学級を母体として、生徒の基本的生活習慣や規範意識を育てる指導と道徳教育の充実を図ります。また、学級での共通体験を通して所属意識を育てていく。対人関係や集団への不適応からくる心の問題については、スクールカウンセラーや心のふれあい相談員との連携を図った教育相談活動を充実させ、生徒が安定した学校生活を送れるように支援していきます。

・開かれた学校

保護者や地域の方々が授業や学校行事を参観する機会として毎月学校公開日を設けます。公開日当日には参観の感想アンケートを、学年末には学校評価のアンケートを実施します。ここで寄せられた意見については、学校の課題として受け止め、保護者・地域の理解が得られるように改善を図っていきます。また、学校関係者評価や、保護者会の充実にも努めます。学校だよりやホームページで保護者・地域への情報開示に努め、学校としての説明責任を果たしていきます。小学校の児童・保護者に対しても、学校公開、学校説明会を行い、学校案内を充実させていきます。